

平成25年12月10日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 6件
(うち石油給湯機3件、石油給湯機付ふろがま1件、
石油ストーブ(開放式)1件、ガストーチ1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 4件
(うち照明器具1件、電気冷蔵庫2件、電気洗濯機1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 4件
(うち食器洗い乾燥機1件、電子レンジ1件、切断機1件、柔軟剤1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機について（管理番号A201300599）

① 事故事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、電磁ポンプの制御弁に使用されているリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機について、事故の再発防止を図るため、2002年（平成14年）10月24日から無償改修（安定した材質のリングに交換）を開始し、2006年（平成18年）12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。また、販売店・サービス店を通じて、対象機種がないかの確認を継続実施しており、2009年（平成21年）12月からは、戸建住宅へチラシの直接配布を行っています。

さらに、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないか確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

また、一般社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等6社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、⑤参照）。

③ 対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式、製造期間

会社名	ブランド	機種・型式	製造期間
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302* OTQ-303* OTQ-305* OTQ-403* OTQ-405* OQB-302* OQB-305* OQB-403* OQB-405*	1997年（平成9年）3月～ 2001年（平成13年）3月
高木産業(株) （現 パーパス(株)）	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) （現 (株)ハウステック）	—	HO-350* HO-360* HO-450* KZO-460*	

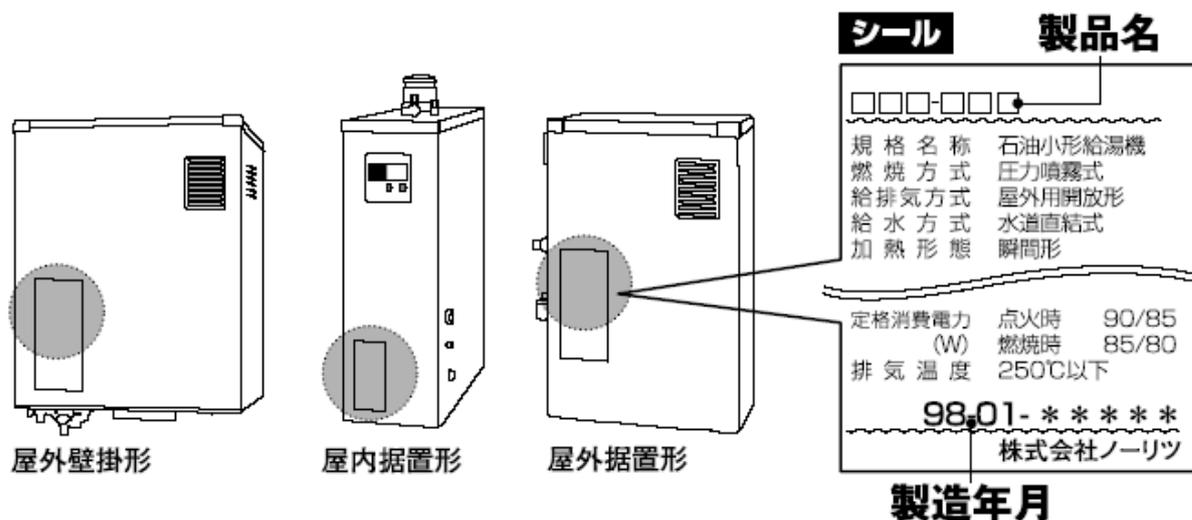
（注）製品名の末尾の*には英数字が続きますが、全て該当品です。

2002年（平成14年）10月24日からリコールを実施

改修対象台数 180,900台

改修率 98.4%（平成25年11月30日現在）

対象製品の確認方法：製品名、製造年月は器具本体前面にシールで表示されています。
排気及び設置方式により、図のような形状があります。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

（株式会社ノーリツの問合せ先）

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ウェブサイト：<http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>

（パーパス株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ウェブサイト：<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

（株式会社ハウステックの問合せ先）

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ウェブサイト：<http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html>

⑤一般社団法人日本ガス石油機器工業会による取組

一般社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について、上記のリコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、2008年（平成20年）11月から12月にかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のウェブサイトにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品等：ブランド名<会社名>、機種・型式、製造期間、問合せ先

ブランド名<会社名>	機種・型式、製造期間	問合せ先
NORITZ <株ノーリツ>	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 * 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html 電話番号：0120-018-170
ハウステック <日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)>	H0-350 * H0-360 * H0-450 * KZ0-460 * <株ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html 電話番号：0120-551-654
TOTO <東陶ユプロ(株) (現 TOTO(株))>	RPE32K * RPE40K * RPE41K * RPH32K * RPH40K * RPH41K * 製造期間：1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号：0120-444-309
パーパス <高木産業(株) (現 パーパス(株))>	TP-BS320 * D (ただし、TP-BS320は除く) TP-BS402 * D TP-BSQ402 * <TOTO(株)製> 製造期間：1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.purpose.co.jp/home/ounce/product/wh200210.html 電話番号：0120-575-399
	AX-400ZRD <株ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	

NEPON 〈ネポン(株)〉	URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S 〈TOTO(株)製〉 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/ index.htm 電話番号:0120-444-309 TOTO(株)で受付
C I C 〈長州産業(株)〉	PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	ウェブサイト http://www.choshu.co.jp/modules/i nformation/index.php?page=article &storyid=3 電話番号:0120-652-963
	PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D 〈TOTO(株)製〉 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/ index.htm 電話番号:0120-444-309 TOTO(株)で受付
ツチャ 〈東京ツチャ販売(株)〉	AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A 〈長州産業(株)製〉 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	ウェブサイト http://www.choshu.co.jp/modules/i nformation/index.php?page=article &storyid=3 電話番号:0120-652-963 長州産業(株)で受付
ワカサ 〈(株)ワカサ〉	WBF-400C 〈長州産業(株)製〉 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	

(注) 機種・型式名の末尾の*には英数字が続きますが、全て対象製品です。

(一般社団法人日本ガス石油機器工業会)

ウェブサイト : [http://www.jgka.or.jp/information/2008/pdf/2008_11_21_sekiyuky
uutouki_mushoutenken.pdf](http://www.jgka.or.jp/information/2008/pdf/2008_11_21_sekiyuky
uutouki_mushoutenken.pdf)

該当機種（写真の一部）

- ・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。
- *形状は各社により、排気部の形状など異なります。
- *掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



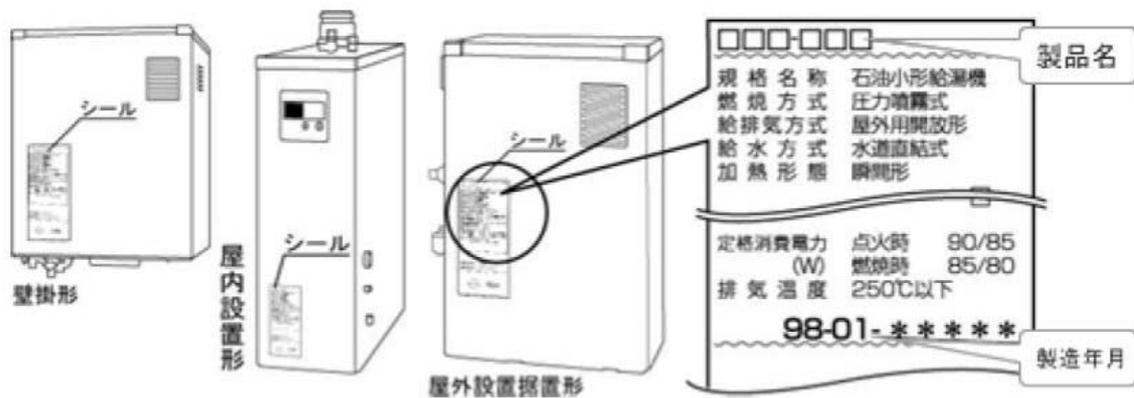
長州産業



TOTO



ノーリツ



(2) 三洋ハイアール株式会社（現 ハイアールジャパンセールス株式会社）が輸入した電気洗濯機について（管理番号A201300606）

① 事故事象について

三洋ハイアール株式会社（現 ハイアールジャパンセールス株式会社）が輸入した電気洗濯機を使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のモーター用コンデンサの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、破損に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）11月12日にウェブサイトへ情報を掲載するとともに、ダイレクトメールの送付により使用者に対し注意喚起を実施しました。

その後、2012年（平成24年）9月21日にプレスリリース、同年9月22日に新聞社告の掲載を行い、2013年（平成25年）9月12日から電話連絡を行うことにより、対象製品について無償点検・部品交換（コンデンサの交換）を呼び掛けています（三洋ハイアール株式会社（2007年3月解散）が輸入した電気洗濯機も含まれます。）。

③ 対象製品等：型式名、改修対象台数、販売期間、対象製品の製造番号

型式名	改修対象台数	販売期間	対象製品の製造番号	確認方法
JW-Z20A	12,600台	2002年4月～2005年10月	全て対象	a
BW-Z20A	4,320台	2002年4月～2003年3月		
BW-Z20B				
JW-Z23A	19,080台	2002年10月～2005年10月		
JW-Z45A	16,480台	2003年1月～2004年7月		
JW-Z50A	42,628台	2003年11月～2005年11月		
JW-Z50B				
JW-Z50C				
JW-Z50D				
JW-K33A	6,072台	2005年3月～2008年8月		
JW-K50B	10,080台	2005年3月～2008年8月	E100001～E100800 F100001～F109280	
JW-K50C	17,280台	2005年11月～2007年3月	E100001～E101440 F100001～F115840	
HSW-23M1	6,580台	2003年1月～2003年3月	全て対象	b
HSW-233M	2,160台	2003年1月～2004年5月		
HSW-50S1	40,719台	2002年5月～2003年8月		
HSW-50S2	54,720台	2003年5月～2005年12月		
HSW-50S3	82,887台	2004年10月～2006年5月		
HSW-50S5	13,800台	2006年5月～2007年2月	2200001～2213800	c
合計	329,406台			

2010年（平成22年）11月12日からリコールを実施
改修率 9.5%（平成25年10月31日現在）

対象製品の外観（写真はHSW-50S2）



対象製品の確認方法：

- 1) 確認方法 a（販売元がハイアールジャパンセールス株式会社の製品）
 定格銘板で下記の型式及び製造番号を御確認ください。

Haier
全自動電気洗濯機
JW-Z45A (50/60Hz用)

- 標準水量 41L
- 標準使用水量 117L
- 標準脱水容量 4.5kg
- 外形寸法 幅 537mm
奥行 508mm
高さ 895mm

水位	10	6	4	1
洗濯容量 (・以下)	4.5	2.0	1.0	0.5
水量(L)	41	33	27	15

定格消費電力 345/390W(50/60Hz)

■使用上の注意
 1. 電源は必ずコンセントからとること。
 2. 周囲に間隔をおいて設置すること。
 3. ベンジン・灯油・シンナー・ガソリンなどのついたものは、洗濯や脱水をしないでください。

2003年製

MADE IN CHINA

ハイアールジャパンセールス株式会社
 大阪市天王寺区生玉前町3番25号タマダビル10F

配線図

ハイアールジャパンセールス株式会社

ハイアールジャパンセールス株式会社
 定格電圧 100V
 定格周波数 50/60Hz
 定格消費電力 345/390W
 標準洗濯容量 4.5kg
 定格時間(標準コース) 41分
 定格時間(時短コース) 19分

製造番号 **C 100000**

- 2) 確認方法 b (販売元が三洋ハイアール株式会社の製品)
操作パネル上の製品品番又は定格銘板で型式を御確認ください。

操作パネル上の製品品番を確認



- 3) 確認方法 c (販売元が三洋ハイアール株式会社の製品)
当該製品の背面又は側面の定格銘板で型式及び製造番号を御確認ください。

Haier		
全自動電気洗濯機		
HSW-50S5	50-60Hz用 JET	
定格電圧・周波数	100V・50/60Hz	
定格消費電力	345/390W	
標準洗濯容量	5.0kg	
定格時間	標準コース	48分
	洗いのみ	23分
製造番号	0000000	
回路図		
三洋ハイアール株式会社		
MADE IN CHINA		

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(ハイアールジャパンセールス株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-865-123

受付時間：9時～17時(土・日・祝日を除く。)

ウェブサイト：<http://www.haierjapan.com/support/index.html>

(3) シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫について（管理番号A201300607）

①事故事象について

発煙と異臭に気付き確認すると、シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫の内部部品を焼損する火災が発生していました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）内のPTC素子（電流を制御する部品）の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）4月16日にプレスリリース、4月17日に新聞社告を掲載するとともに、引き続きウェブサイトにて情報を掲載し、また、販売店を通じて使用者にダイレクトメール等で呼び掛け、対象製品について無償点検・部品交換（始動リレー（起動用電気部品）の交換）を実施しています。

また、同社は、2013年（平成25年）3月7日から同社の会員登録を通じたメールマガジンでリコール情報の案内を行い、さらに、同年4月4日からリニューアルしたチラシを同社製品全般の修理依頼があった際に配布するとともに、全国の消費者センターへ配布を行い、引き続き注意喚起及び無償点検・部品交換を呼び掛けています。

③対象製品等：製品名、機種・型式、対象製造番号、製造期間、改修対象台数

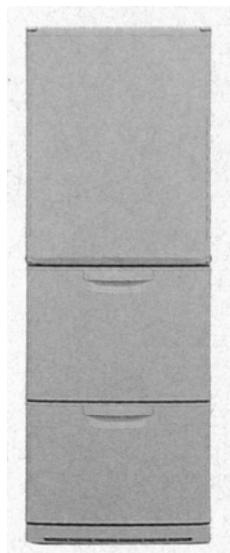
製品名	機種・型式	対象製造番号	製造期間	改修対象台数	
電気冷蔵庫	シャープブランド	全ての製造番号	1996年12月 ～ 2001年3月	15,600台	
				26,300台	
				20,300台	
				29,700台	
				3,400台	
				4,500台	
				6,500台	
				10,200台	
				73,380台	
				74,920台	
				130,672台	
				68,245台	
				54,300台	
				8,400台	
				7,900台	
				4,300台	
				1,700台	
		SJ-E30B(-W)	10010001～10019910		80,600台
		SJ-E30B(-C)	20010001～20059210		
		SJ-E30B(-H)	30010001～30031480		
	無印良品ブランド	全ての製造番号		48,780台	
				60,373台	
				5,500台	
	無印良品ブランド	SJ-R35C		1,510台	
合計				737,080台	

※表中()内は色調コードです。

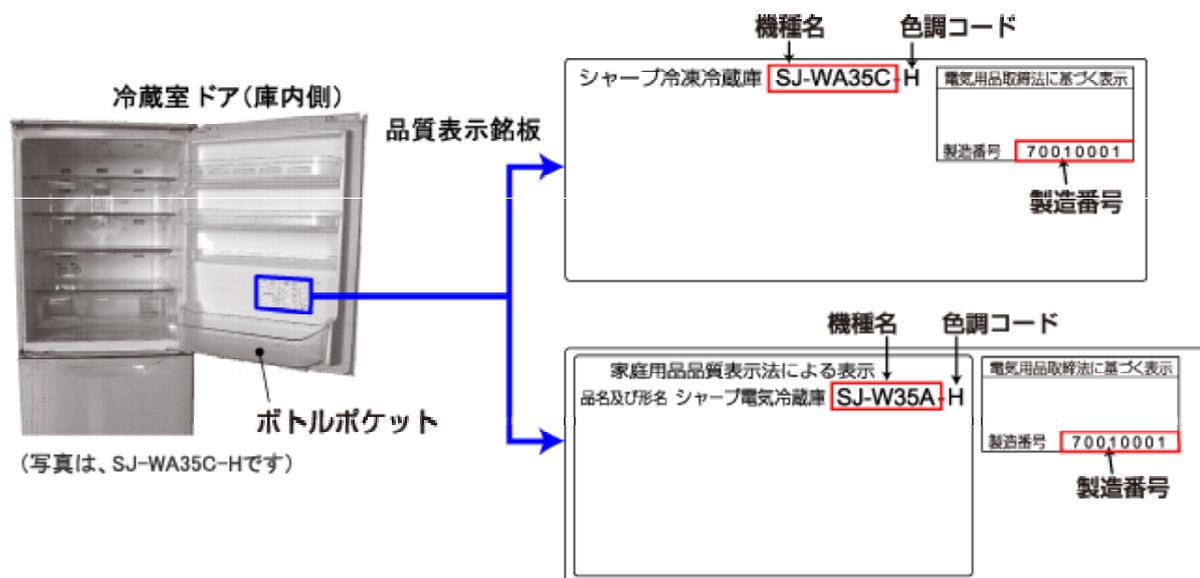
2012年（平成24年）4月16日からリコールを実施
改修率 22.9%（平成25年11月30日現在）

対象製品の外観及び確認方法

1) 対象製品の外観（写真はS J - W 3 5 B）



2) 確認方法



注) 冷蔵室ドア内側に、右図様式のいずれかの品質表示銘板が貼付されています。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(シャープ株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-404-511

受付時間：9時～18時（月～土曜日）

9時～17時（日曜・祝日）

ウェブサイト：http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj_info_120416.html

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、清重
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(株式会社ノーリツが製造した石油給湯機についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、長沼、山田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

(三洋ハイアール株式会社 (現 ハイアールジャパンセールス株式会社) が輸入した電気洗濯機についての発表資料に関する問合せ先)

(シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、角田、中谷 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300599	平成25年12月1日	平成25年12月5日	石油給湯機	OQB-302YS	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 事故原因は、現在、調査中であるが、電磁ポンプの制御弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	静岡県	製造から15年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 98.4%
A201300600	平成25年11月18日	平成25年12月5日	石油給湯機付ふろがま	OTQ-405AY	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	茨城県	製造から10年以上経過した製品 11月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300603	平成25年11月28日	平成25年12月5日	石油給湯機	RPH40VSSN	TOTO株式会社(製造:東陶ユプロ株式会社(解散))	火災	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	長崎県	製造から15年以上経過した製品
A201300604	平成25年12月1日	平成25年12月5日	石油給湯機	RPH31VSS	TOTO株式会社(製造:東陶ユプロ株式会社(解散))	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	製造から20年以上経過した製品
A201300605	平成25年12月1日	平成25年12月6日	石油ストーブ(開放式)	RB-25A	株式会社トヨミ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	静岡県	
A201300608	平成25年11月23日	平成25年12月6日	ガストーチ	なし	栄製機株式会社	火災 軽傷1名	当該製品にガスボンベを接続して使用しようとしたところ、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。	静岡県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201300597	平成25年11月25日	平成25年12月5日	照明器具	KLT-UF7272	三洋電機株式会社	火災	異音と異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	神奈川県	12月5日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300598	平成25年11月24日	平成25年12月5日	電気冷蔵庫	NR-G53K1	松下冷機株式会社 (現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	石川県	
A201300606	平成25年11月27日	平成25年12月6日	電気洗濯機	HSW-50S2	三洋ハイアール株式会社(現 ハイアールジャパンセールス株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品のモーター用コンデンサの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起こし、破損に至ったものと考えられる。	東京都	平成22年11月12日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 9.5%
A201300607	平成25年11月26日	平成25年12月6日	電気冷蔵庫	SJ-W35B	シャープ株式会社	火災	発煙と異臭に気付き確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。 事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられる。	千葉県	平成24年4月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 22.9%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300596	平成25年11月21日	平成25年12月5日	食器洗い乾燥機	火災	当該製品を使用中、当該製品の電源プラグを焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	奈良県	12月5日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300601	平成25年11月20日	平成25年12月5日	電子レンジ	火災	事務所で当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	
A201300602	平成25年11月5日	平成25年12月5日	切断機	重傷1名	建築現場で当該製品を使用して作業中、手首を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	事業者が事故を認識したのは11月27日
A201300609	平成25年11月21日	平成25年12月6日	柔軟剤	死亡1名	家人(80歳代)の異変に家族が気づき病院に入院していたが、数日後に入院先で死亡が確認された。当該製品を誤飲した可能性を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

照明器具（管理番号：A201300597）



電気冷蔵庫（管理番号：A201300598）

